



学校だより

学校 HP は
羽曳野市 HP
よりご覧
ください

羽曳野市立
西浦東小学校

令和7年 2月発行

寒い日々が続いています

3学期に入り、早くも1か月が経ちました。昔から「1月は行く。2月は逃げる。3月は去る。」と言われています。学校でも先生方や子どもたちが、学習や行事に目まぐるしく取り組んでいます。忙しく過ごす中でも、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

寒さが厳しい日が続きますが、暦の上では2月2日(日)に節分を迎え、3日(月)は立春です。この立春を過ぎると春が近づいてくるとされています。進級、卒業の春に向けて、寒い時期からしっかりと準備を整えていきたいです。



なわとびタイム



跳び箱の授業



まめまき交流



現在、学校では朝の時間に「なわとびタイム」に取り組んでいます。高学年のなわとびが上手な児童をお手本に、みんなで曲に合わせて跳んでいます。回を重ねるにつれ、低学年の児童も、多くの回数や様々な種類の跳び方ができるようになってきました。また、1月29日(水)に、なかよし教室の子どもたちと1・2年生の交流会(豆まき交流)がありました。みんなで楽しく遊んだあと、なかよし教室の子どもたちのお世話係で1・2年生が壁に張った鬼にボールをぶつける取り組みをしました。「イライラ鬼、いなくなれ!」「おこりんぼ鬼、でていけ!」と節分の豆にみたてたボールを、元気いっぱいに投げっていました。

本校の教育目標 「心豊かで、自ら学ぶ意欲を持ち、たくましく生きる子どもの育成」

—元気・やる気・思いやり—

めざす子ども像

- 心身ともに健康で明るくたくましい子(元気な子)
- 自分で判断し、最後までやりぬこうとがんばる子(やる気のある子)
- 自分を大切に、友だちを思いやり、助け合う子(思いやりのある子)

